

## JENDL編集グループ（CG）会合議事録

日時 1990年7月4日（水） 13:30～15:00  
場所 原研核データセンター 研2-308号室  
出席者 菊池、中島、水本、長谷川、成田、中川

### 配布資料

- CG-90-4 前回議事録（1990-06-14）
- CG-90-5 ITER NEWSLETTER Vol. 3, No. 3
- CG-90-6 JENDL-3T利用の禁止（依頼）文書の案
- CG-90-7 JENDLに関するアンケート結果
- CG-90-8 JENDL特殊目的ファイルのMAT番号
- CG-90-9 「評価済み核データ利用の手引き」内容案
- CG-90-10 JENDL-3利用調査

### 議 事

#### 1. 前回会合議事録確認

前回（1990-6-14）の議事録を確認した。

#### 2. 報告事項

中島氏が6月25日から28日にウィーンで開かれたFENDLの会議の様子を報告した。資料CG-90-5は、2月に開かれたITER会議の様子を伝えるニュースレターである。この会議では、ITER側からの核データに対する要求が初めて出された。

FENDLの会議では、FENDL-2に入れるデータについて検討し、JENDL-3からは、 $^{27}\text{Al}$ 、 $\text{Ti}$ 、 $^{55}\text{Mn}$ 、 $\text{Mo}$ 、 $^{209}\text{Bi}$ 、 $^{23}\text{Na}$ 、 $\text{Mg}$ 、 $\text{Ca}$ 及び $\text{Ta}$ のデータが採用されることになった。更に、FENDLの放射化断面積ファイルについても検討した。256反応のデータがMF3に格納される。なお、この検討作業のためにNDSで準備し配布した資料にJENDL-3がぬけていた点は、菊池氏がNDSに手紙を出し、事情を確認することにした。

#### 3. JENDL-3Tの利用禁止

混乱を避けるため、今後JENDL-3Tの利用を禁止することとし、その文書CG-90-6を検討した。

#### 4. JENDL利用状況アンケート

今年1月から3月にかけて行ったJENDL利用状況のアンケート集計結果（CG-90-7）を成田氏が説明した。この集計結果は、次の議題のJENDL未使用状況調査結果、およびデータブック検討小委員会（（東芝）吉田 正氏が委員長）が行った核データ要求ノ

利用状況アンケートの結果と共に J E A R I - m e m o とすることにした。

#### 5. J E N D L 未使用状況調査

原研内の J E N D L 未使用状況調査の結果を報告しあった。

#### 6. J E N D L 特殊目的ファイルの M A T 番号の付け方

J E N D L 特殊目的ファイルの M A T 番号の付け方について案 (CG-90-8) を検討し、次の案 1 を採用することに決めた。

##### [ 案 1 ]

$$M A T = \text{原子番号} \times 100 + \text{核種の順番} + C$$

C	=	0	:	F P 核データライブラリー
	=	15	:	放射化断面積ファイル
	=	30	:	ドシメトリーファイル
	=	40	:	ガス生成
	=	50	:	P K A スペクトル

核種の順番：天然元素を 0 とし、格納した同位体の軽い順に通し番号をつける。

中性子以外の、 $(\alpha, n)$  反応、光核反応等では  $C = 0$  とする。

熱中性子散乱則ファイルでは、

$$M A T = Z A \text{ (E N D F フォーマットの定義)}$$

とする。

#### 7. 評価済み核データ利用の手引

J E N D L - 3 を始めとする評価済み核データの利用手引書案 (CG-90-9) を中川氏が説明し、検討した。ほぼ原案に沿って、手引書を J A E R I - M レポートとして作成することにし、執筆分担を決めた。原稿は、9 月末までに作成することにした。

#### 8. その他

- ラジオアイソトープ協会がデータのサービスを始める。
- 次回は、9 月 5 日 (水) 13:30 から行う。